藻類養殖情報（令和4年11月号）

令和４年11月１０日発行

大阪府立環境農林水産総合研究所

水産技術センター

**〇漁場環境**

・気温（谷川）：9月上・中旬は平年より著しく高めでしたが、9月下旬に急に気温が下がり10月下旬までは平年と同程度か1℃程度高めに推移しました。

・水温（谷川）：9月から10月上旬まで0.6～1.2℃程度高めに推移しましたが、10月中旬から下旬にかけてはおおむね平年並みに降温しました。

下記の水産技術センターホームページでも水温情報を毎日更新しておりますのでご利用下さい。

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/suisan/gijutsu/suion/index.html>



旬別水温・気温の推移（谷川地先9時）（平年値はH23～R2年度の平均）



・降雨量（谷川）：10月の降水量は平年をやや下回りました。10月上旬は天候が不順で降雨日が多く、10月中旬以降は降雨の少ない日が続きました。

・今後の気温降雨量予測（気象庁季節予報）

11月5日～12月4日の期間中には、11月上旬は晴れる日が多く気温は平年並み、11月中旬から以降は天候が数日周期で変わり、特に中旬は気温が高めと予報されています。降水量は平年並みかやや少ないと予報されています。

降雨量（谷川地先）

（平均値はS47~H27年度の平均）

また、本年度の寒候期（12月～2月）は、気温は平

年並みか低く、降水量も平年並みから少ない可能性が高いと予報されています。季節予報の詳細につきましては下記の気象庁ホームページをご確認ください。

URL：[https://www.jma.go.jp/bosai/season/#term=season&area\_type=offices&area\_code=270000](https://www.jma.go.jp/bosai/season/%23term%3Dseason%26area_type%3Doffices%26area_code%3D270000)



**〇漁場水質調査結果**（10月31日～11月2 日採水）

・塩分：塩分は32.12～32.73でした。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ワカメ | ノリ |
| リン（μmol/l） | 0.1 | 0.5 |
| 窒素（μmol/l） | 2藻類色落ち警戒栄養塩濃度（この数値を下回ると色落ちの可能性あり） | 10 |

・リン：各地区のリン濃度は0.53～1.45 μmol/lでした。

ワカメ養殖：いずれの地区においても十分な濃度があります。

ノリ養殖：尾崎・西鳥取両地区で十分な濃度があります。

・窒素：各地区の窒素濃度は4.92～13.52 μmol/lでした。

ワカメ養殖：谷川地区では4.92 μmol/lとやや低めですが、いずれの地区においてもワカメの生育には十分な濃度です。

ノリ養殖：尾崎・西鳥取両地区で十分な濃度があります。

※青字はノリの色落ち警戒濃度以下、赤字はワカメの色落ち警戒濃度以下

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 漁場 | 田尻 | 岡田浦 | 尾崎＊ | 西鳥取＊ | 下荘 | 谷川 |
| 塩分（psu） | 32.25 | 32.36 | 32.27 | 32.12 | 32.25 | 32.73 |
| リン（μmol/l） | 1.45 | 0.74 | 0.84 | 0.84 | 0.71 | 0.53 |
| 窒素（μmol/l） | 13.52 | **9.03** | 10.40 | 10.89 | **9.00** | **4.92** |

＊尾崎・西鳥取地区にはノリ漁場があります。

**〇赤潮発生状況**

　10月31日・11月2日の海洋観測では赤潮の発生は確認されませんでした。また、養殖場周辺にも栄養塩を低下させる原因となる珪藻類は少ない状況です。最近の大阪湾内の赤潮発生状況については下記の水産技術センターホームページに掲載しておりますのでご参照下さい（冬季は2週間に1回更新）。

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/suisan/gijutsu/akashio/akashio/sokuho.html>

**〇養殖状況（11月1日）**

　ノリ：西鳥取・尾崎両地区ともに10月下旬から育苗が開始されています。

　ワカメ：田尻・岡田浦・尾崎・西鳥取・下荘では昨年と同様に11月中旬から12月上旬にかけて例年通り養殖が開始される見通しです。谷川では1月上旬の本養殖開始に向けたフリー配偶体からの種糸生産を近日中に開始します。養殖場周辺にアイゴ（バリコ）が多く出現しています。アイゴについては飼育下では水温15℃を下回ると餌の喰いが悪くなることが報告されています。

**〇病害異常**

今のところ病害異常はありません。

ノリ：芽付きが濃い網では、生理障害による芽イタミが発生しやすいので、丁寧な干出処理や早目の冷凍入庫を心がけてください。

※ノリ・ワカメの異常が疑われる際には、水産技術センターヘ葉体を持参して頂ければ、随時検査します。